

## 研究協力をお願い

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

水晶体嚢拡張リング挿入眼における、眼軸差による屈折誤差の検討

### 1. 研究の対象および研究対象期間

#### 研究対象

2016年5月から2020年9月までに当院にて、白内障で水晶体乳化吸引術、眼内レンズ挿入及び水晶体嚢拡張リング（CTR）を挿入した患者。

#### 研究対象期間

2016年5月～2020年9月

### 2. 研究目的・方法

#### 研究目的

水晶体嚢を支えているチン小帯が脆弱している症例では、白内障手術施行時にCTRを挿入する場合がある。CTR挿入眼において、眼軸による屈折誤差があるかどうかを本研究にて検討する。

#### 研究方法

2016年5月から2020年9月までに当院にて、白内障で水晶体乳化吸引術、眼内レンズ挿入及びCTR挿入を施行した患者を対象に、眼軸長を3群（正常眼軸：23mm以上～25mm未満、長眼軸：25mm以上、短眼軸：23mm未満）に分類し、術前予測屈折値と術後6ヶ月での自覚屈折値を比較検討する。

#### 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「結果通知書の承認日」より、実施医療機関の長の研究実施許可を得てから、～2022年12月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

評価項目：患者背景、術前術後の視力、眼軸長、術前予測屈折値（屈折誤差）、術後6ヶ月の自覚屈折値（等価球面屈折値）、

### 4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘リハビリテーション病院

氏名：栗家 亜実

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘2-1-1

電話番号：045-974-2221

研究責任者：栗家 亜実